

# スライディングヴィーナス

## 各種製品の滑り性向上に!



搬送ラインの  
滑り性向上!



抜け性向上に!



アルミなどの  
成型金型に!

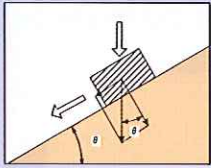
## スライディングヴィーナスのポイント

- Point 1 特殊表面形状効果により、摩擦力低減  
→ガラス、非鉄金属、樹脂類など固形物の滑り性向上!
- Point 2 耐摩耗性に優れた被膜特性  
→従来の非粘着コートやDLC膜以上の耐久性!
- Point 3 耐酸化性に優れた被膜特性  
→酸化開始温度 1,100°C!  
今までDLC膜が使えなかった環境で!

※ グリップング性に優れたグリップングヴィーナスもあります。  
詳しくは担当営業までご連絡ください。



静摩擦係数



	アルミ材 (A5052)	PP樹脂
スライディングヴィーナス	0.18	0.25
DLC コート	0.26	0.20
SUS304 (鏡面)	0.55	0.40

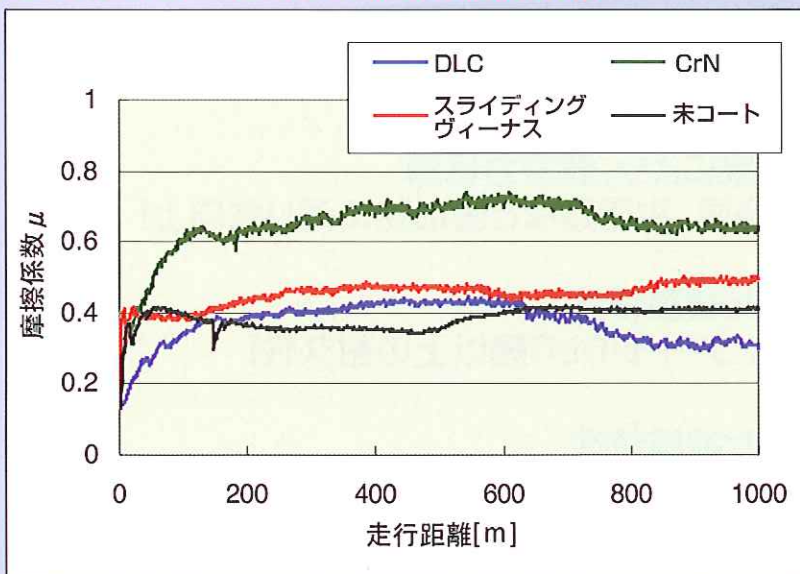
DLC との被膜特性比較

	スライディングヴィーナス	DLC
膜厚	2~4 μm	0.5~1.5 μm
被膜硬度	3,000~3,500HV	2,500~4,500HV
処理温度	400~500℃	200~250℃
酸化開始温度	1,100℃	250℃

DLC との耐久性比較(スクラッチ試験結果)

項目	スライディングヴィーナス	DLC	PVD-CrN+DLC
AE発生付近	AE発生なし	54N	86N
100N 付近		基材露出	基材露出

Cu 材とのボールオンディスク試験結果



回転半径: 3mm 回転速度: 10cm/s 試験荷重: 1N 試験環境: 常温、無潤滑  
 ディスク材: 無酸素銅 ボール材: 超硬ボール (各種表面処理を施行)

	ボール(コート面)	Cu板
未処理	Cu凝着	
DLC		
CrN		
スライディングヴィーナス	摩耗痕小	